

# 磯子区社協からのお知らせ

## 善意銀行 ~あなたのご寄付をありがとうございます~

令和2年1月1日~12月31日(順不同、敬称略)

- <金銭>【個人】太田 明 2件 / 松岡 文和 / 望月 恵智子 / 大久保 久光 U.M / 高橋 昇 / 高田 大輔 / 匿名10名
- 【団体】JXTGエネルギー労働組合 根岸支部 / (株)清光社 横浜磯子住宅自治会 / 高栄企業(株) 2件 / IHI労連横浜支部 / Jマリン横浜労働組合 岡村地区子ども会連絡協議会 / レイズネクスト(株) 日清オイリオグループ(株) / 丸山第二町内会 杉田地区保護司 有志 / 横浜労協 なぎさ支部
- <物品>【個人】小尾 / 高玉云 / 匿名3名
- 【団体】東亜建設工業(株) 横浜支店 / レイズネクスト(株) 磯子センター / 三親住設(株) 12件 東芝労働組合 横浜支部

### ~ご寄付の方法について~

磯子区社会福祉協議会へお持ちいただくか、ご連絡の上、下記の銀行口座にお振込ください。なお、確定申告などによって、所得税法及び地方税法上の寄付金控除をうけることができます。

横浜銀行 磯子支店(341) (普通) 6079872

名義:社会福祉法人 横浜市磯子区社会福祉協議会 善意銀行 物品についてはお問い合わせください。

## 賛助会員募集のご案内

「賛助会員」は、社協活動をより充実させていくため、趣旨にご賛同いただける方に財政的支援をお願いしている会員制度です。いただいた賛助会費は、区内の福祉保健活動に役立てられています。

### ●賛助会員会費

<個人>年額 1口 1,000円 <法人>年額 1口 10,000円

### ●入会方法・手続き

郵便振替 口座番号:00240-9-77406

※お問い合わせいただければ振込用紙をお送りいたします。また、直接磯子区社協窓口でもお受けいたします。

### ~会員特典~

- 各種情報誌やお知らせを通じて、様々な福祉情報をお届けします。
- 提携、協働事業等を通じた活動支援・運営支援を行っています。

### ●ご協力ありがとうございました!●

令和2年4月1日~12月31日(順不同、敬称略)

【団体】(株)メイク / 横浜セレモ(株) / (株)コスモテック / (株)石辺製作所 東京液化酸素(株) / (有)山崎表具店 / 高栄企業(株) / (株)八雲堂 たきもとクリニック / 三親住設(株) / (株)辰尾商事 / (株)フジソー (有)カズコーポレーション

【個人】保延 佳世子 / 光山九洲生

## 福祉いそごの音声データを作成しています!

視覚障害者の方々のために、「福祉いそご」は録音ボランティアグループ「アマリスの会」のみなさんが音声データの作成をしています。お知り合いに視覚障害者の方がいらっしゃいましたらご紹介ください。ご希望の方は無償で配布いたしますので、磯子区社会福祉協議会(045-751-0739)までご連絡ください。

### ◆愛読者アンケート◆

アンケートにご協力いただきました方から抽選で図書カードをプレゼントいたします。

応募は、はがき・FAX・Eメールで、

- ①郵便番号・住所・氏名・TEL・性別・年齢
- ②「福祉いそご」を手に入れた場所
- ③ご意見・ご感想、をご記入の上、

Eメールはこちら  
又は  
下記アドレスまで  
info@isoshakyo.com



4月30日(必着)までに、磯子区社会福祉協議会「アンケート係」へお送りください。当選は、図書カードの発送をもって代えさせていただきます。

さんなご意見を聞いています!

少しでもご紹介します!!

- あなたも出来る社会貢献、とても分かりやすかったです。中でも「ヨコハマ寄付本」はすごい! 家は片付いて社会貢献にもなるなんて!! 私もしてみようと思った方は沢山いると思います。
- 磯子区役所前での催しで、初めて「フードバンク」に協力しました。食品ロスに関して、今以上に、世の中に浸透していく活動となれば良いと感じました。
- テレビで見た子ども食堂が磯子区にも沢山あることを初めて知りました。地域で子供達の居場所を作ってあげるのはほんとにいい事だと思います。子どもやお年寄りの笑顔あふれる磯子にしようという取り組みを感じる冊子でした。 等

貴重なご意見ご感想ありがとうございました!!

### 令和2年度 広報紙編集委員

委員長●古知屋 多恵子

委員●鳥海 俊一 / 市野沢 和子 / 印東 和子 / 岡田 はつみ / 沖國 典子 / 日向野 直子 / 山口 一江 / 工藤 昭子 / 中澤 悦子 / 猪越 重吉 / 吉澤 幸治 / 庄司 利記 / 水越 尚登 / 森 佳代子

次号(第76号)は令和4年3月発行予定です



磯子区社協や地域の情報をつぶやいていきます。アイコンは磯子区社協のキャラクター「ふくちゃん」です。ぜひみてください!

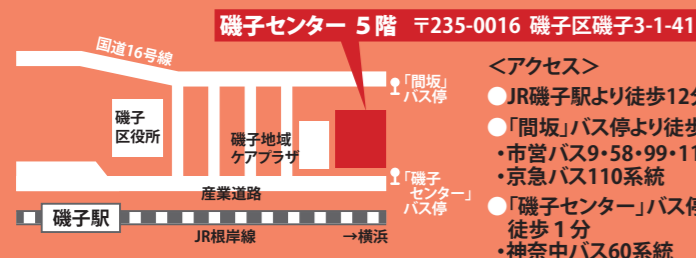
<https://twitter.com/isogokushakyo>



アカウント名は横浜市磯子区社会福祉協議会



## 幸せ♡支えの街 福祉いそご Vol.75



### <アクセス>

- JR磯子駅より徒歩12分
- 「間坂」バス停より徒歩2分
- 市営バス9・58・99・113系統
- 京急バス110系統
- 「磯子センター」バス停より徒歩1分
- 神奈中バス60系統

磯子区社会福祉協議会(磯子区社協)は、社会福祉法第109条に基づいて、「誰もが安心して自分らしく暮らせる地域社会をみんなでつくりたい」を合言葉に、身近な福祉課題について地域の皆さまと一緒に考え、取組をすすめています。

開館時間	磯子区社会福祉協議会 月~金 9:00~17:00	磯子区ボランティアセンター 月~土 9:00~17:00
	磯子区社協あんしんセンター 月~金 9:00~17:00 専用TEL:045-751-1567	磯子区移動情報センター 月~金 9:00~17:00 専用TEL:045-759-4005
	磯子区福祉保健活動拠点 月~土 9:00~21:00 ※ただし第4月曜日は17時まで 日・祝 9:00~17:00 (休日の場合はその翌日)	

※12月29日~1月3日は休館 ※天災等により開館日や時間等が変更になる場合があります

# 幸せ♡支えの街 福祉いそご

令和3年3月発行

Vol.75

編集●広報紙編集委員会  
発行●社会福祉法人横浜市磯子区社会福祉協議会  
〒235-0016 磯子区磯子3-1-41 磯子センター5F  
TEL 045-751-0739 FAX 045-751-8608  
E-mail info@isoshakyo.com  
URL <http://www.isoshakyo.com/>

## 特集

# 2020年度 新型コロナウイルス状況下での 磯子区内の活動について

新型コロナウイルスの感染拡大によって様々なことが制限され、外出すること、人と会うこと、趣味を楽しむこと等、日常生活が厳しい状況になりました。

そんな厳しい状況の中で、磯子区でも、感染予防をしながら人とのつながりを守ろうとする活動が多くあります。そのような活動の一部をご紹介します。



このような状況の中でも、人とのつながりを大切にしながら様々に工夫された4つの活動についてご紹介します。

## 区社協の食料配分会

### 困っている人を支えたい…

新型コロナウイルス感染症の拡大は、多くの方のお仕事に影響を与え、今も苦しい中で頑張っている方がいます。磯子区社会福祉協議会では、ご寄付いただいた食料を必要な方へお渡ししてきました。

そこで、特にコロナでお困りの方に向けて何かできないかと考え、「NPO法人夢・コミュニティ・ネットワーク」と一緒に食料の配分会を行うことにしました。どんな方が来られるのか？ 食料は足りるのか？ など手探りで準備でしたが、令和2年9月と11月の2回、実施することができました。



袋詰めボランティア。「何かしたい！」という気持ちの方がたくさん集まりました。



8世帯、約30名分の食料をお渡ししました。これからも地道に続けていきたいです。

ボランティアさんお手製の布マスクも喜ばれました。

### ★参加された方の声★

- 食べ盛り子どもたちがいるので、とても助かります。
- こんな温かい取組があることに、ものを頂ける以上にスタッフの方々の笑顔に救われました。色々ある世の中ですが、頑張ろうと思う勇気も頂きました。
- コロナ禍で非常に不安ななか出産を経験し、より世の中の優しさを実感することが多くありました。こちらの取組も本当にありがたい一言です。
- 出費も重なり、外出もなかなか出来ないなか、とても助かりました。

## さつき会

磯子区障害者地域活動ホーム  
磯子区磯子2-29-51 TEL 045-751-7055

さつき会では、多くのボランティアの方々と協力しながら、障害がある子どもたちの保育や保護者の集まる場所をつくっています。幼児保育部では、身体を使って体幹を鍛えたり、遊びながら順番を待つ、人との関わりを持ち社会性を学ぶ等、目的に沿った内容を保護者とボランティアの方々が話し合いながら決めています。



朝の会



スタッフの皆さん

### ●コロナ感染予防対策

こまめな消毒が必要なため、ボランティアを増やしていますが、反面、密を避けなければならないので難しいところです。普段は親子分離をして保育を行います。排泄や食事等の直接支援は親に行ってもらうため現在は親子分離を控えています。

### ●前向きな姿勢

令和2年3月上旬から活動休止となりました。休止期間にLINEを通してオンライン保育を行いました。1回30分、全7回開催しました。内容は朝の会で行うピアノに合わせた手遊び等です。外出自粛の状況だからこそ、繋がれる活動をしようと開催しました。

### ●現在の活動

7月より活動を再開しました。10時～13時半の活動を1時間短縮して12時半まで行っています。長時間にならないように気を付けています。



同じ向きでお昼を食べます

- ★保護者からの声★
- 他の友達と過ごす機会がないため、社会性を学ぶのにとても助かっています。消毒等安全に配慮していただいで安心して参加できています。
  - 子どもが保育をしている間、親同士で日ごろの悩みや育児の相談、愚痴等を話せるのも心強いです。
  - 子どもがマスクの着用を嫌がっています。障害の特性で人より敏感になっているようです。この状況を地域の皆さんにもご理解いただくと助かります。

## 横浜市滝頭地域ケアプラザ・たきがしら芭蕉苑

地域ケアプラザと特別養護老人ホームを併せ持った施設です。

運営法人 ● 社会福祉法人 竹生会 (ちくぶかい)  
磯子区滝頭2-30-1 TEL 045-750-5151  
FAX 045-750-5155

### ●大変だったこと

国からの指針が出てから、今後どのようにやっていくかスタッフ・職員間で何度も話し合いを行いました。サービスが停止になると、困る利用者さんが多いため、どう提供し続けるか悩みました。

### ●デイサービスでは…

ゴム手袋やマスクが手に入らずに困る時期でありましたが、介助の度にすぐ捨てるように予防を徹底しました。入浴介助では職員がフェイスシールドを着用し、曇っても外せないような厳しい状況でした。



入口にて消毒徹底



ソーシャルディスタンスの確保

また、認知症の方・知的障害のお子様等、予防対策が難しい方もいらっしや、対応に悩みました。

### ●特別養護老人ホームでは…

1階でオンライン面会を行っています。機材が苦手な方が多いため職員が対応しています。顔を見ながら話せる



所長 水越 尚登さん

ことに喜んでいただきました。ただ、その様子から嬉しい気持ちの反面実際に会うことができないもどかしさも感じました。



オンライン面会スペース

### ●安心して通える場所をめざして

みなさまが安心して利用してもらえるように、一時利用制限を設けたり、来館者さんの検温・アルコール消毒を徹底し、毎日全館一斉消毒の時間を設けました。利用者の皆さんに安心して通える相談できる場所になるよう心掛けました。

## ジョイサポートセンター・福祉施設ジョイフレンズ

ジョイサポートセンターと福祉施設ジョイフレンズは、障害のある方の移動支援(ガイドヘルパー事業)とヘルパー養成研修、計画相談、日中利用者さんの過ごす生活介護を行っています。

有限会社ジョイ 横浜市障害福祉サービス事業所  
磯子区森2-9-13 フォンテンプロー磯子103  
TEL 045-750-7720



スタッフの皆さん

### ●コロナ状況下での活動

外出や余暇活動が自粛され、6～8割の利用が減少しましたが、生活に必要な外出(買物や通院等)を中心にヘルパー、利用者さん共に感染拡大防止に努めながら活動しました。

### ●外出では…

人混みを避け、混まない時間に公共交通機関を利用しました。また、遠出はせず、近所を散歩することでリフレッシュしました。



### ●大変だったこと

マスクの着用が苦手な利用者さんには、好きな色やキャラクターのマスクを使用してもらう等工夫をしています。買物支援では、視覚障害の利用者さんが商品に触って商品を確認したり、全身性障害の利用者さんはヘルパーが商品を持ち上げ見てもらったりします。しかし、触る事で周囲の目が気になりました。

### ●手作りマスクの作成

令和2年4月頃、マスク不足であった際に「第一線で活躍しているヘルパーさんに渡したい」と作り始めました。視覚障害の方にもマスクの上下がわかるようにストーンがついています!

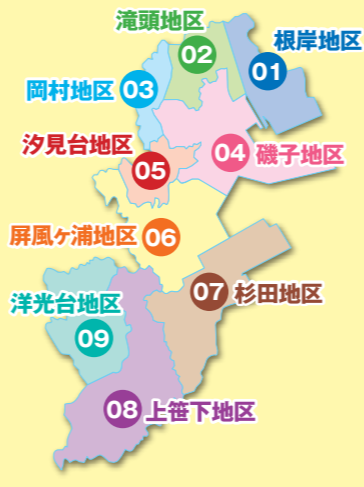


ストーンをつけたマスクは好評で、現在は販売もしています

みなさんの生活を守るため支援をしています! 一般社会と共存して過ごしていくことを大切にしています。

# 各地区社協だより 地区社協だより

地区社協がコロナ禍での各地区の活動をご紹介します。



## 01 根岸地区

### ～みんな笑顔で！ 延ばそう健康寿命～ いきいき健康づくり



距離を保った運動

根岸地区のスイッチON磯子の取組の一つに、保健活動推進員が中心となって行っている「いきいき健康づくり」があります。身近な場所での健康づくりを目指し、根岸地区センター・体育室で、指導員を招き、コグニサイズやストレッチ体操をしています。一人では長続きしない運動も、みんなと一緒に楽しく笑顔で続けられます。

コロナによって活動を自粛した期間もありま

したが、ソーシャルディスタンスを保ったり、呼吸が苦しくないような静かなストレッチ等、感染予防に留意して活動しています。ぜひご参加下さい！

活動場所 ● 根岸地区センター・体育室  
活動日時 ● 第3木曜日 13:30～14:50  
持ち物 ● 上履き・タオル・飲み物  
動きやすい服装でお越しください  
問い合わせ ● 根岸地域ケアプラザ 045-751-4801



消毒液の設置



呼吸の苦しくない運動

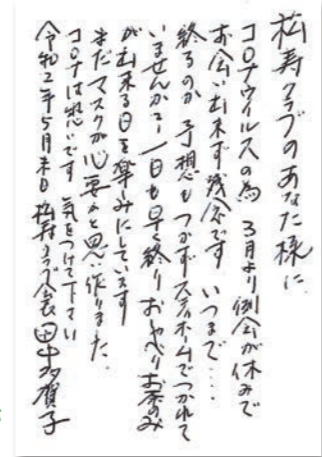
## 02 滝頭地区

### 手作りマスクと絵手紙をお配りしました

コロナによるマスク不足のニュースを見て、丸山第2町内会松寿クラブの仲間と4月初めからマスク作りを始めました。総会、町内会、老人クラブの活動等が中止になる中、関係書類をお届けする際に手作りマスクと絵手紙を添えて、71名の会員一人ひとりにお渡ししました。マスクのデザインはそれぞれ異なり、その方に似合うものを選びました。

ゆっくりと話せないのが残念でしたが、お元気である事を確認し「気を付けてくださいね」と声をかけてきました。1日も早い収束を願い、皆でお茶飲み、おしゃべりが楽しめるのを心待ちにしています。

手書きのメッセージがとても嬉しいです



完成度が高く心温まる絵手紙

バラエティに富んだマスク

## 03 岡村地区

### 消防署員と民生委員・児童委員が一人暮らしのお宅を訪問

近年65歳以上の火災による死亡数が7割を超えています。岡村地区は住宅が密集していて磯子区内で一番危険であることから、磯子消防署員が民生委員・児童委員の一人暮らしの方の訪問に同行し、令和2年9月中旬に防災減災の話をしました。



民生委員・児童委員が同行することによって、安心しながら防災知識を得ることができました。

- その内容は…
- ◎調理中、衣服に引火しやすい。
- ◎冷蔵庫の裏のコンセントに埃がたまり引火する。
- ◎火災報知機は電池切れ確認のため1か月に1回は鳴らして点検する。
- ◎救急車を呼んだ時、対応を迅速にするため病歴、薬等を書き入れたものを玄関に置いておく。等でした。

## 04 磯子地区

### 工夫を凝らして行われた「ふれあい体操」

誰もがいつまでも健やかに暮らしていくための健康作りを大切にしています。長年行っている「ふれあい体操」がコロナの影響で令和2年4～6月は自粛となりました。

横浜市の規制に従い徹底した感染症対策を講じたうえで、7月より「太極拳と盆ダンス」を再開しました。接触を少なくし、多量の呼気が出ないゆっくりとした動きがとり入れられました。マスクを着けての新しいやり方に戸惑いながらも工夫していき、いきいきとした生活が送れるようにしっかり健康づくりを進めていきたいと思ひます。

開催日 ● 第3土曜日 午前10:00～11:50  
会場 ● 磯子地域ケアプラザ 内容 ● 太極拳・盆ダンス  
参加者 ● 磯子区民 実施日 ● 月1回  
連絡先 ● 平戸さん (TEL:090-3215-0849)



太極拳



盆ダンス

距離を保ちながらゆっくりと呼吸を整えます。

## 05 汐見台地区

### 落語鑑賞とウォーキングで人との出会いを満喫しました

コロナ禍での疲れを癒すため、令和2年10月にスイッチON見守り員との情報交換会や元横浜市職員による落語家による落語鑑賞をしました。見守りはさりげなく、緩やかに、無理なくできる人が出来ることをし、長く続けることが大切という話を話し合いました。



11月にはスイッチON推進委員会と保健活動推進委員会と共催でウォーキングを開催しました。磯子から桜木町まで電車で行き、汽船道や赤レンガ倉庫、日本大通り、横浜公園、ハマスタ外周回遊デッキを散策しました。

人と会うことの喜びや楽しさを感じることで出来る会でした。おしゃべりしながら楽しくウォーキング

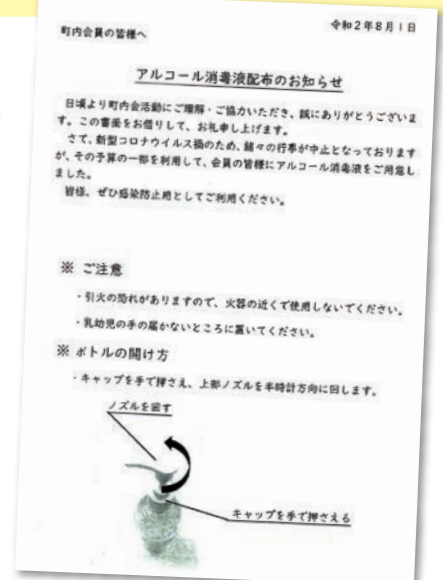


見守り員との情報交換会

## 06 屏風ヶ浦地区

### コロナのさなか、町の意見をひろいました

- ある町内会では…  
アルコール消毒液が不足している中、各戸900軒の方々に使用方法と注意書きをプリントし、一緒に配りました。ここで購入方法がわからず困っていたことと、外出できず憂鬱だったため大変喜ばれました。
- 認知症の姉(高齢者)と同居の方は…  
マスクをするように話しても家を出るとマスクは嫌とすぐ外してしまいます。周りの人々には迷惑そうにされ悩んでいます。
- 外出自粛中には…  
◎私は夫とクイズをしたり、歌のしりとりゲームで楽しんでいます。近況報告の手紙をくださる方がいて、1人ではなく仲間がいると感じました。  
◎LINEで、友人がペットを変装させ音楽に合わせて踊る動画を送ってくれ、思わず笑ってしまい元気ができました。  
皆さん、いろいろと家族や友人に対するやさしさが伝わってきました。



アルコール消毒液と一緒に配られた手紙



## 07 杉田地区

### 徹底した感染対策で子育て広場を再開

未就園児とママのための子育て広場「丘の上のブーケ」は、現在考えられる感染症対策と参加者の後追いの出来るシステムに変更して、5か月ぶりに令和2年7月から再開しました。会場の清掃と消毒、換気の徹底をし、参加者にはエントリーカードへの登録、検温、手洗い、消毒をしてもらいます。

スタッフは、地区社協の民生委員・児童委員の方々に体調管理等徹底しながら活動しています。当面、敷物や小物遊具の使用と、

飲食は中止ですが、リトミックは親子のみで組むようにする等、できる形にして活動しています。



親子で安心して過ごしていただけるように努めています。

## 08 上笹下地区

### ありがとう・がんばれの気持ちを込めて

医療現場を支えようと神奈川県内赤十字奉仕団が既製品レインコートの提供と「ビニール袋を活用した防護服」を作りました。材料を自宅に持ち帰り、ビニール袋に切り込みをいれ作製しました。70ℓビニール袋1枚から2枚の防護服ができ、上笹下地区では3名で300着作製しました。

医療現場では毎日約千枚の防護服を使用しますが、一時入手困難となり、日赤神奈川県支部から全6万5千着の作製依頼がありました。作製された防護服は同支部を通じて県内赤十字病院へ届けられ、最前線で奮闘する医師や看護師らにエールを送りました。



早い収束を願いながら心をこめて作りました。

## 09 洋光台地区

### 給付金申請手続きのサポート

四街区・五街区自治会では、特別定額給付金申請のサポートをしました。手続きに必要な資料を集会所に設置してあるコピー機を使用して無料で印刷をしました。特に、高齢者はコピー機の使い方がわからない方も多く、喜ばれたようです。馴染みの顔の自治会役員のアドバイスを受け、気楽に安心感を持って申請書類が準備できとも感謝されました。



集会所でコピー機の使い方をアドバイス

私たち**保護司**は、罪を犯した人たちの立ち直りの支援活動や、地域における犯罪や非行を防止する活動などを行っています。



### 1 罪を犯した人たちなどの立ち直りを支援する活動

保護観察所と連携して、犯罪や非行をした人たちの立ち直りを助けるための、見守り、指導、相談支援等を行っています。また、家族や働く場所など、刑務所や少年院にいる人が地域に帰ってくる場所の生活環境の整備等も行っていきます。

### 3 教育現場との意見・情報交換会の開催

区内公立中学校の生徒指導専任教諭と保護司が一堂に会し、生徒指導に関する様々な問題について意見交換・情報の共有をしています。

### 2 「社会を明るくする運動」(社明運動)の実施

「社会を明るくする運動」は法務省主唱の全国的な運動です。特に7月は強調月間となっていて、磯子保護司会では区役所、警察署、区内公立中学校の生徒さんなどの協力を得て、JR新杉田駅及びその周辺で街頭キャンペーンを実施しています。



新杉田駅周辺での社明運動



区内中学校専任教諭との情報交換会

### 4 矯正施設の見学

刑務所や少年院などを訪問して施設の見学を行い、保護司としての素養を培い指導力の向上に役立てています。



東京拘置所見学

更生保護活動や保護司にご興味のある方は…  
**保護司会事務局 TEL 751-0739**  
(磯子区社協内) までお問合せください。

## 磯子区社協会員紹介コーナー

磯子区社会福祉協議会は、区内の社会福祉施設や活動団体の皆さんによる「会員組織」で、正会員、賛助会員の方々に構成されています。

### 誰もが健康的に生きたい、介護保険を使って本格的なリハビリを リハビリ型サービス「リハプライド磯子」をご紹介します。



リハビリの様子



6種類のマシンを使っています

**リハプライド磯子**  
磯子区磯子2-22-13  
TEL:045-367-8846

リハプライド磯子 検索

万一要介護者となっても介護保険を使って通え、積極的に体の機能改善を支援して頂ける「リハビリ型サービス」施設です。通所して元気になった様子や、少しずつ歩けるようになる様子がやりがいです。

要介護となると、食事・入浴・排せつ等を行う「1日お預かり型サービス」が多くありますが、今は身体機能の維持改善が見込める「リハビリ型サービス」(パワーリハビリテーション)が注目されています。パワーリハビリテーションは介護度の改善や、脳梗塞、パーキンソン病、認知症、脊柱管狭窄症等の改善の実績が証明されており、政府も奨励しています。

使用する6台の設備はドイツ認定の医療マシンで、下半身や上半身、腹筋、背筋とそれぞれに役割があり、身体全体に効果があります。要介護者一人ひとりの体のレベルに合わせた低負荷のリハビリメニューを、ケアマネジャーさんと相談しスタッフが組み、それを繰り返すことにより、機能回復につなげてゆきます。

リハビリは午前の部と午後の部の1日2回あり、定員はいずれも18名で、送迎付きです。



万一要介護者となっても介護保険を使って通え、積極的に体の機能改善を支援して頂ける「リハビリ型サービス」施設です。通所して元気になった様子や、少しずつ歩けるようになる様子がやりがいです。



施設長 高橋存根さん

スタッフの皆さん

## 薬物乱用防止「ダメ。ゼッタイ。」



神奈川県薬物乱用防止指導員協議会は薬物乱用防止啓発活動を行っています。その内容は地域と連携して行う街頭キャンペーンなどの広報活動や薬物乱用に関する講演会等への講師の派遣です。

今年度の活動は新型コロナウイルス感染症の拡大により啓発活動が十分実施できていません。街頭キャンペーンは中止となりましたが、感染症拡大防止を徹底して開催された高等学校の薬物乱用防止教室へ講師を派遣することが出来ました。

覚せい剤をはじめとする薬物は脳を破壊し身体を蝕むとともに、犯罪の温床になっています。最近、大麻を安易に乱用する若者が増加し危機感を抱いています。



薬物乱用防止は啓発活動をあらゆる機会を通して継続的に行っていくことが重要です。薬物に関する小さな集会へも講師を派遣しますのでご相談ください。

## 令和3年度「磯子区ふれあい助成金」「いそごサロン事業助成金」の募集について

令和3年度分の助成金の説明会は開催いたしません。

※ご相談は個別に承りますので、下記お電話にてお問合せください。

申込書や手引きは3月中旬ごろ磯子区社協ホームページ(<http://www.isoshakyo.com>)に掲載する予定です。申込書は郵送でお送りもできますので、必要な方はお電話ください。

申請は4月12日(月)~4月30日(金)に郵送かメールで提出をお願いします(先着順ではありません)。また詳細は追ってHPに掲載させていただきます。

お電話でのお問合せは…  
**磯子区社会福祉協議会**  
TEL:045-751-0739